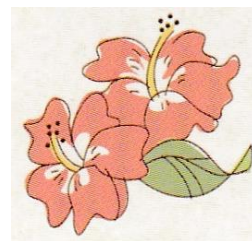


よりみち

5号



平成 27 年 1 月

ぐるーぶほーむ むれの里

急に冬らしい気温になりました。

インフルエンザも《流行期》に入ったとか…

皆さま、『うがい』『手洗い』をしっかりと行い、感染しないようお気をつけください。

12月27日に行われた《餅つき》

法人のホームページにも掲載させていただいていますが、多くのご家族のご協力のもと、賑やかなひと時となりました。親子共演と称し、母と息子で杵を持ち、母は「ほらそこ!!」とばかりにつけていない場所を指さし、息子は「はい、はい」とばかりに言われた場所に杵を…

幾つになっても『母には勝てない』そんな場面も見られました(^_^)v



お正月は、今年も昨年同様、自分たちでついたお餅でお雑煮と、皆で作ったおせちを食べ、のんびりと三が日を過ごしました。

4日からは日常生活に戻り、今日も皆で支え合いながら過ごしています。



むれの里では私の人生の先輩方が生活しています。そんな入居者の方から日々学ぶことは多く、料理を行っているときにも「ちょっと味が辛いわ」「もっと薄く切らないと!」と指導を受け、花嫁修業をさせていただいています。

入居されている方は皆認知症状態にある方で、出来事をすぐ忘れてしまうこともあります。ですが、毎日食事を作ったり、買い物に行ったり、時々、バス旅行などの行事を楽しんだり、普通の生活を送っています。‘忘れてしまうから’‘認知症だから’‘’といった出来ないことは私は無いと思います。もしあるとするならば、その出来ないことを、どうすればできるようになるのかを一緒に考えていけたらと…

これからも、今までと変わらず、良いこと、悪いことも含めて、入居されている方が‘充実しているな’と思える生活を送ることができるよう、支えていきたいと思っています。

1F フロアリーダー 中村

入居されている方への支援は、私たちスタッフだけではなく、ご家族のご理解と、ご協力があって少しずつ前に進んでいると感じています。

楽しい外食や、大好きなご家族との外出。これまでの人生で当たり前にしてきたことを、認知症だからとあきらめるのではなく、自主性を大切にしながら、その方のできること、やりたいことを見つけ、これからも支えていきたいと思っています。

2F フロアリーダー 船橋

今回、『よりみち5号』を作成するにあたり、フロアリーダーへ文章依頼をしたところ、まるで示し合わせたかのような文章がそれぞれから出されました。

職員皆が同じ方向を向き、入居されている方々と生活をしていることを改めて感じるができる文章に、心の中で「すごい！嬉しい〜♪」と思った私です(^o^)

新しい年が始まりました。

この1年も、入居されている方と共に、毎日を過ごしていきます。

むれの里にとっても、皆さまにとっても、福多き、幸多き年となりますよう…

今年も、皆さまのご理解、よろしくお願いいたします。



ぐるーぶほーむ むれの里
管理者 富所